

英国現代奴隷法及び豪州現代奴隷法に関する声明

株式会社オプトサイエンス（以下「当社」）は、英国現代奴隷法第54条及び豪州現代奴隷法第16条の定めに基づいて、当社及びそのサプライチェーンにおける奴隷労働や人身取引を防止するための取り組みにつき、以下のとおり開示いたします。

1. 当社について

当社は光学部品、光デバイス、光学測定装置を取り扱う、日本の輸入専門商社です。本社は東京都新宿区にあり、営業所が大阪府大阪市、愛知県名古屋市の2カ所にあります。また、アメリカのオーランドとドイツのライプツィヒに販売業務を行わない連絡事務所があります。全社員は32名です。（2023年4月30日現在）

2. サプライチェーン

当社は、自社で製造を行っておらず、製品製造/生産は約180社のサプライヤーに行っています。取扱製品のラインアップには、光学部品、光学モジュール、光学システムがあり、そのサプライヤーの9割がアメリカ、ドイツ、フランス、カナダなどの海外メーカーです。オプトサイエンスは、日本国内に所在する企業（電機メーカー、通信機器メーカー、工作機械メーカー、素材メーカー等）、大学、官公庁の顧客のみに販売を行っています。

3. 奴隷労働、人身取引に関する方針

当社は、世界中の人権、および労働慣行に関する普遍的な原則を遵守し、健全な事業活動を通じて人権を尊重します。同社は、自社およびサプライチェーン内での奴隷労働、人身取引を認めません。同社は、請負業者、サプライヤー、その他のビジネスパートナーに対しても同様の姿勢を期待し、要求します。

4. 奴隷労働、人身取引に関するデューディリジェンスのプロセス

当社は、自社の慣行を改善し、倫理的に行動するため、次のことに取り組んでまいります。

- 本声明を従業員に周知し、事業およびサプライチェーンにおける奴隷労働および人身売買のリスクに理解を図る
- サプライヤーと奴隷労働、人身取引に関する方針を共有し、遵守を制約いただける企業とのみ契約・取引を行う
- 通報等を理由とした解雇その他いかなる不利益な取扱いが行われないように内部通報者の保護を図る

5. 当社の課題

(1) 労働環境の整備

当社は労働契約を遵守し、強制労働と児童労働を一切行いません。また、労働者との対話を行い、多様な個性を持つすべての人が互いを尊重し合うことができ、生き生きとした企業風土の実現に努めることで、労働者が安全かつ安心して、心身ともに健康に働くことができる職場環境を作っていきます。

(2) クリーンな資材調達

当社が取扱う製品を通して、間接的な奴隷労働、人身取引への加担が発生しないよう努めるとともに、発生が確認された場合には適切な対応に努めていきます。

本声明は2023年5月30日に開催された当社取締役会において、報告、了承された。

2023年5月30日

株式会社オプトサイエンス

代表取締役社長

宍野 吉虎